不法投棄未然防止事業協力評価報告書 〈平成26年12月16日実施〉

笙= 老委員会

19,160 ・ H29 23年4月30日 レーセが委託し 24年4月30日 レー合が委託し 25年4月30日 レ組合かる委託し
・ H 2 9 23年4月30日 レーセンター 組合が委託し 24年4月30日 レーウンター しまる。 25年4月30日 レーセンター
23年4月30日 レーセンター 組合が委託し 24年4月30日 レーセンター 25年4月30日 レーセンター
レーセンター 組合が委託し 24年4月30日 レーセンター 組合が委託し 25年4月30日 レーセンター
レーセンター 組合が委託し 24年4月30日 レーセンター 組合が委託し 25年4月30日 レーセンター
組合が委託し 24年4月30日 レーセンター 組合が委託し 25年4月30日 レーセンター
レーセンター 組合が委託し 25年4月30日 レーセンター
組合が委託し 25年4月30日 レーセンター
レーセンター
合計
3
1
1
合計
674
340
695
348
732
367

※1: 世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。 ※2: 流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量34台に対する平成24年度の削減率を32.4%(年間不法投棄発見量23台)と見込んでたが、同発見量は2台で、平成21年度に対し94.1%減となった。

口. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況

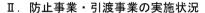
平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量25台に対する平成25年度の削減率を32.0%(年間不法投棄発見量17台)と見込んでいたが、同発見量は6台で、平成22年度に対し76.0%減となった。

ハ. 平成25年度事業による平成26年度見込み状況

平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の不法投棄発見量18台に対する平成26年度の削減率を38.9%(年間不法投棄発見量11台)と見込んでいる。

平成26年度の同発見量は4~9月度までの半期実績では5台となっており、平成23年度の同期間の実績に対して66.7%減となっている。

二. 平成21年度以降の推移状況 概ね減少傾向である。



- イ. 平成23年度事業
 - ①防止事業について
 - パトロールの実施(2名、96回)
 - ②引渡事業について 4月に3台を引渡した。
- 口. 平成24年度事業
 - ①防止事業について パトロールの実施(2名、100回)
 - ②引渡事業について 4月に1台を引渡した。
- ハ. 平成25年度事業
 - ①防止事業について

パトロールの実施(2名、102回)

②引渡事業について

4月に1台を引渡した。

Ⅲ. 事業の評価等

平成23、24、25年度、両事業は計画通り実施された。

平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込を達成した。

平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込を達成した。

